
【Biz3 マガジン】2018 年 6 月号

- トレーニング受講者へ『Automotive SPICE 3.1 ポケットガイド』プレゼント
 - 『Automotive SPICE 3.0 実践ガイドブック[入門編]』他を特別価格でご提供中
-

[新制度適用開始] Automotive SPICE アセッサー制度

今月 13 日から 15 日にドイツ ベルリン近郊のナウエンにて第 8 回 VDA Automotive SYS Conference が開催されました。

アセッサー制度の変更に関しては以前のメールマガジンにてご案内しておりましたが、本カンファレンスに合わせて、制度変更に伴うアセッサー資格の更新方法が最終決定され発表されましたので改めてご案内いたします。

1. 新制度の適用開始タイミング

2018 年 7 月 1 日以降に Automotive SPICE のアセッサー資格を申請／更新する際に新しいルールが適用されます。

新制度への移行期間は 1 年間となり、すべての Automotive SPICE アセッサー資格保有者は 2019 年 6 月 30 日までに更新手続きが必要となります。

なお、新制度の基準を満たせていない場合は、旧制度の基準に基づいて移行期間中のみ有効な限定資格が与えられます。

2. EE (Experienced Evidence) の変更

アセッサー資格の新規登録、資格更新の際に提示の必要な EE の種類が以下のように再定義されました。

旧 EE-Type1

EE-AM : アセスメント実施 (チームメンバーとして)

EE-AL : アセスメント実施 (リードアセッサーとして)

旧 EE-Type2

EE-IP : 組織内イベントへの参加 (事前申請が必要)

旧 EE-Type3

EE-EP : intacs 公認イベントへの参加 (国内では NSPICE.NET が対象)

旧 EE-Type4

EE-AC : コミュニティへの積極的貢献 (公認イベントでの講演等)

EE-AT : 認定トレーニング実施 (インストラクターとして)

コンピテントアセッサー以上の資格の更新には EE-AM だけではなく EE-AL の獲得が求められるようになります。

これは、アセッサー資格を維持するためには、リードアセッサーとしてアセスメントを実施し続けている必要があるということを意味しています。

3. VDA Automotive SPICE Guidelines トレーニングの新設

コンピテントアセッサー以上の資格の更新には、上記 EE に加えて、VDA Automotive SPICE Guidelines トレーニングの受講が必要となります。

本トレーニングはコンピテントアセッサー資格取得前の方にも受講いただくことが可能です。

トレーニングの詳細は、当社 Web サイトをご参照ください。

4. 相互認証制度の廃止

intacs 認定アセッサー以外の資格保有者（例：CMMI リードアプレイザー）との相互認証制度が廃止されました。アセッサー資格を得るためには、VDA QMC のアセッサー制度に従った資格取得が必要となり、intacs 認定コンピテントアセッサー <Automotive SPICE> への相互認証制度は、intacs 認定コンピテントアセッサー <ISO15504 等の別の PAM> のみが可能となります。

新制度に関してご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

また、上記カンファレンスでは、すでに発行されている機構開発向けの PAM（Mechanical SPICE）に加えて、電気電子ハードウェア開発向けの PAM の策定が進んでいることが発表されました。

本件の続報につきましては、今後のメールマガジンにてご案内したいと思います。

2018/6/22 田淵 一成

== <<目次>> ==

- (1) 【締切間近】7月開催 Automotive SPICE 3.1 プロセス基礎トレーニング
- (2) Automotive SPICE 3.1 intacs 認定プロビジョナルアセッサートレーニング
- (3) VDA Automotive SPICE ガイドライントレーニング（公式アップグレードトレーニング）
- (4) 【無料】自動車業界向け機能安全セミナー～国際規格とプラットフォームを用いて開発の変化に対応～

-
- (1) 【締切間近】7月開催 Automotive SPICE 3.1 プロセス基礎トレーニング
- ⇒詳細はこちらへ：biz3.co.jp/publictraining/automotivespiceengineer
-

皆様より多くのご要望をいただいている Automotive SPICE 3.1 を活用したプロセス基礎トレーニングを開催致します。

満席となり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。

- 開催日：2018年7月26日(木)、27日(金)／東京・恵比寿
 - 受講費用：各日3.5万円（税別）／1名様 ※3名様以上はボリュームディスカウントがあります。
 - 概要：Automotive SPICE 3.1 を活用してプロセス改善を推進するための勘所を詳しくご説明します。
-

- (2) Automotive SPICE 3.1 intacs 認定プロビジョナルアセッサートレーニング
- ⇒詳細はこちらへ：biz3.co.jp/publictraining/intacsassessor/33

本講義は日本語（通訳なし）で実施し、教材も日本語です。

■開催日：

2018年7月30日(月)～8月3日(金)／愛知・刈谷

2018年8月27日(月)～8月31日(金)／東京・恵比寿

■受講費用：50万円（税別）／1名様、90万円（税別）／2名様 ※3名様以上はお問い合わせください。

■概要：Automotive SPICE のアセッサーとして最低限必要な知識を身につけるとともに、最終日に実施する認定試験への合格を目指します。トレーニングは講義だけではなく、演習（ロールプレイによる実習）を数多く取り入れた実践的な内容となっています。

(3)VDA Automotive SPICE ガイドライントレーニング（公式アップグレードトレーニング）

⇒詳細はこちらへ：biz3.co.jp/publictraining/intacsassessor/636

本トレーニングは、2018年6月より新開催致しました。

■開催日：

2018年7月30日(月)～31日(火)／大阪・グランフロント大阪

2018年8月27日(月)～28日(火)／愛知・刈谷

2018年9月27日(木)～28日(金)／東京・恵比寿

■受講費用：15万円（税別）／1名様

■概要：VDA 発行の Automotive SPICE Guidelines（通称：Blue-Goldブック）の内容に基づき、ルールおよび推奨事項の適用方法や、アセスメントを実施する上での新たな考慮点について体系的に解説します。

(4)【無料】自動車業界向け機能安全セミナー～国際規格とプラットフォームを用いて開発の変化に対応～

⇒詳細はこちらへ：biz3.co.jp/publictraining/iso26262engineer

本セミナーでは、機能安全認証機関 SGS-TUV(SGS テュフ)をグループに持つ検査登録機関の SGS ジャパン株式会社、開発を成功に導くインフラ・ソリューションを提供するダッソー・システムズ株式会社、Automotive SPICE の国際アセッサー認定機構の設立メンバーであるビジネスキューブ&パートナーズ株式会社の3社が講演いたします。

また、機能安全対応、開発・データ管理インフラ・ソリューション検討、Automotive SPICE 対応でお困りのお客様に対して、各分野の専門家が、セミナーと並行して相談会を開催いたします。

■開催日：2018年7月10日(火)／名古屋・ウインクあいち

■受講費用：無料

■概要：

- ・Automotive SPICE ガイドラインの概要紹介
- ・ISO 26262 2nd Edition 動向とトレーサビリティツール導入事例
- ・自動運転時代の ISO26262/Automotive SPICE データ管理インフラ



Business Cube & Partners, Inc.

本メールは、ビジネスキューブ・アンド・パートナーズのトレーニングやセミナー、カンファレンスにご参加・ご登録頂いたことのある方、弊社関係者をご挨拶し名刺交換をさせて頂いた方、または弊社のサービスにお問い合わせをいただいた方にお送りしております。

発信日◇2018年6月25日（月）

発信元◇ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社 biz3.co.jp/

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-13-1 フジカイ広尾ビル 5階

TEL: 03-5791-2121(代表) FAX: 03-5791-2122

★その他ご不明な点は、こちらからお願いします。

biz3.co.jp/contact